

平成 26 年 9 月 12 日

各 位

神奈川県横浜市港北区綱島東五丁目 8 番 8 号
株 式 会 社 山 王
代 表 取 締 役 社 長 甲 山 文 成
(コード番号：3441)
問 い 合 せ 先 取 締 役 鈴 木 啓 治
電 話 番 号 0 4 5 (5 4 2) 8 2 4 1

業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 25 年 9 月 11 日に公表した、平成 26 年 7 月期（平成 25 年 8 月 1 日～平成 26 年 7 月 31 日）における通期の業績予想数値と、本日公表の実績数値との差異につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

平成 26 年 7 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異（平成 25 年 8 月 1 日～平成 26 年 7 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,200	100	60	30	6.50
当期実績値(B)	7,334	36	42	29	6.49
増減額(B-A)	134	△64	△18	△1	—
増減率 (%)	1.9%	△64.0%	△30.0%	△3.3%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 7 月期)	6,999	△533	△492	△648	△137.39

差異の理由

売上高はスマートフォンやタブレット型端末の IT 機器市場において、製品価格は下落傾向にあるものの、部品需要は回復の兆しがみられ計画を上回りました。

収益面では、市場環境に即した収益確保を目的として、管理業務の大幅な見直しと適正人員による効率性の追求を行うことで、売上原価の低減に努めましたが、当社グループの連結子会社である山王電子有限公司(中国)の原価率が高止まりをしており、その改善に予想より多くの時間を要したことから、営業利益、経常利益ともに業績予想を下回りました。

当期純利益につきましては、平成 26 年 6 月 27 日付で公表している「固定資産の譲渡及び特別利益計上に関するお知らせ」のとおり、当社が保有していた遊休地の売却益 35 百万円を計上したことから、概ね業績予想通りの結果となりました。

以上